

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	災害調査におけるドローン利活用検討小委員会	主 査 名：楠 浩一 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	災害委員会	委員長名：塩原 等
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>(設置目的) 「(日本建築学会による災害調査における) ドローン利用ガイドライン (案)」と題した、ドローンを用いた災害調査に関する基本的な規定、覚書を作成する。ドローンに関しての法令遵守、ライセンス取得、調査時の被災者のプライバシー保護、空域の協調 (他学会との調整) などの項目について、建築学会としての規定を定めることを目的とする。</p> <p>初年度：ドローンに関する法令や飛行に関わる安全マニュアルに関して、材料分野の知見を参考にして、建築学会としてのガイドラインの目次 (案) を作成する。</p> <p>2 年度：初年度に作成したガイドラインの目次 (案) から、それぞれの章の文章を作成していく。</p> <p>3 年度：小委員会内査読、災害委員会内査読を経て、ガイドラインを発行する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：楠浩一 (東京大学) 幹事：毎田悠承 (東京大学) 委員：有木克良 (建築研究所)、石田晃啓 (三信建材工業)、兼松学 (東京理科大学)、北岡弘 (ドローンピリティー)、五條渉 (日本建築防災協会)、酒井学雄 (スカイスコープソリューションズ)、真田靖士 (大阪大学)、田尻清太郎 (東京大学)、田村雅紀 (工学院大学)、二村憲太郎 (西武建設)、日比野陽 (名古屋大学)、松井智哉 (豊橋技術科学大学)、宮内博之 (建築研究所)	
設置 WG (WG 名：目的)	—	
2022 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	—
講習会	—
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	—
大会研究集会	—
対外的意見表明・パブリックコメント等	—
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	今年度は昨年度までに作成した目次 (案)、および各章の文章の内容について委員会内で議論を重ね、ブラッシュアップし、小委員会内査読まで完了した。当初計画の災害委員会内査読、ガイドライン発行 (HP 公開) は未完了である。
委員会活動の問題点・課題	災害委員会内査読を経て、ガイドラインの発行 (HP 公開) までには完了できていない。したがって、来年度以降に小委員会を再設置申請した。